



令和6年度みやざきLFP(ローカルフードプロジェクト)で 開発された商品を紹介しします!!

西米良^{ゆず}柚子の香りを生かした『柚子ゼリー』&『柚子サンドクッキー』



大自然と気温の寒暖差に恵まれた西米良村で農家の方がひとつひとつ大切に育てた色鮮やかで香り豊かな柚子を使って開発した商品です。

『柚子ゼリー』は香りを最大限に生かし、爽やかな柚子の風味を封じ込めました。控えめな甘さと微かな酸味が、さっぱりとした口当たりを生み出しました。冷凍してシャーベットとして楽しむこともできます。

『柚子サンドクッキー』も甘さ控えめのガナッシュサンドクッキーです。クッキー生地とホワイトチョコのガナッシュに柚子の粉末をふんだんに混ぜ込み、食べた瞬間、柚子の香りが想像以上に口に広がります。柚子の苦味をアクセントに加え大人向けのクッキーに仕上げました。

西米良村産柚子の魅力がいっぱい詰まったお菓子です。ぜひ一度御賞味ください。

(工場長 黒木 男)

商品名：柚子ゼリー (80g)、柚子サンドクッキー (20g)
売価：柚子ゼリー 388 円(税込)、柚子サンドクッキー 216 円(税込)
販売所：グローブ各店 (夏季限定)、西米良温泉ゆたへと、村所驛産産館
商品区分：菓子

補助金	販路拡大	商品開発	情報収集・調査	デザイン
事業計画	創業	食品表示	技術	マーケティング
マッチング	6次産業化	衛生管理	国際展開	その他

※ が支援した内容です。

株式会社グローブ・プロダクツ (お菓子のグローブ)

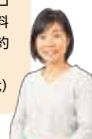
〒880-0841 宮崎市吉村町北原甲1435-11
電話：0985-23-5622
<https://www.instagram.com/goros1982/>



担当コーディネーターコメント

西米良村産ゆずの魅力発信を目指すLFPプロジェクトに共感して誕生した商品です。原材料紹介から試食会の実施、販路マッチングまで約1年間に渡り支援しました。

(コーディネーター 大角 恭代)



普段の相談対応から生まれた商品を紹介!!

商品のリブランディングで県外販路を拡大しました!



(左) 旧パッケージ (右) 新パッケージ



(左) 旧デザイン (右) 新デザイン

「キムチのシオン」は、宮崎の地で20年以上、済州島出身の妻の手づくりのキムチの製造・販売をしています。

県外の販路開拓にあたり、これまでの「手づくり・まごころ」という“温かみ”の訴求から、「済州島の梁家に伝わる家伝の味」という物語性・由緒・本格性へと軸を移しブランド価値を高める試みの一環で、パッケージやリーフレット等の販促物をリブランディングしたところ、県外の取引もはじまりました。

(代表 水淵 寛滋)

商品名：キムチ各種 (70～230g)
売価：500 円(税込)
販売所：工房直売所、綾手づくりほんものセンター、HEARTY ながやま、道の駅きたごう、県外スーパーマーケット等
商品区分：漬物

補助金	販路拡大	商品開発	情報収集・調査	デザイン
事業計画	創業	食品表示	技術	マーケティング
マッチング	6次産業化	衛生管理	国際展開	その他

※ が支援した内容です。

キムチのシオン

〒880-1303 東諸県郡綾町大字南俣390-9
電話：0985-77-3722
<https://kimchishion.com/>

担当コーディネーターコメント

ブランディング上の優位点を再検証し「済州島開祖・梁家の伝統を引き継ぐ味」を意識し、パッケージや販促物を見直し、ブランド力強化と販路拡大支援を実施しました。

(コーディネーター 瀬口 彩子)



食品表示に関する悩み、お任せください!!

ステーションでは、毎月第3木曜日に「食品表示相談会」を開催しています。「商品の表示を見直したい」、「食品表示法が改正されると聞いただけ今の表示で大丈夫?」、「相談に向けて表示が適正かチェックしたい」など、事業者の皆さんが抱えている悩みに、表示の専門家が丁寧にアドバイスします。今後の予定は右記のとおり。相談は事前予約制で、予定件数に達し次第、募集を締め切る場合があります。お早めに申し込みください。

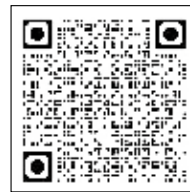
【開催日】 12月18日(木)、1月15日(木)、2月19日(木)、3月19日(木)
※1事業者あたりの相談時間は1時間を限度としています。
【開催場所】 みやざきフードビジネス相談ステーション内
【開催方法】 面談またはオンライン
【相談料】 無料
【申込方法】 まずは、お電話ください。
【申込先】 みやざきフードビジネス相談ステーション
TEL0985-89-4452(平日午前8時半～午後5時15分)

デザインで差をつける!!～デザイナーズバンク活用のすすめ～

たくさんの商品の中から自社の商品を選んでもらうためには、消費者の目を引きつける必要があります。つまり、パッケージや販売促進のためのチラシやリーフレット、ポスターなどにおけるデザイン力が大きな差となります。

しかし、どのデザイナーに依頼したらいいのか迷いますよね。そこでステーションでは、食品関係のデザインの実績を有する県内のデザイナーを登録する「デザイナーズバンク」を設置。現在、個人、法人合わせて28者が登録しています。

このバンクには、過去に手がけた商品デザインを掲載しています。ステーションのホームページでも、ステーションでご覧いただくことも可能です。希望のイメージに近いデザイナーが見つければ、その後は、事業者から直接連絡して具体的な交渉をしていただくこととしています。どうぞ、ご活用ください。



「サンA」の工場を見学してきました!! ～ 宮崎フードイノベーションクラブ第3回セミナー ～

県内食品製造企業における品質管理の向上や業務の効率化を目的に設立した「宮崎フードイノベーションクラブ」。今年度第3回目のセミナーを10月10日に宮崎県農協果汁(株)で開催し15事業者28名が参加しました。まず会社の概要について説明を受けた後、2グループに分かれて飲料の紙パックとPETボトルの充填工程を見学。同社の品質保証部から官能検査を含む品質管理の取り組みの紹介もありました。その後の意見交換では8班に分かれて自社の品質管理の現状や今回の見学で気づいた点を共有するなど、有意義なセミナーとなりました。



充填工程を見学



8班に分かれてグループワーク

みやざきLFPでは様々な勉強会を開催しています!

「商品配送の課題解決」勉強会

日 時:9月12日
場 所:一般社団法人 宮崎県トラック協会 参加者:18名

今回の勉強会では、最初に県農業流通ブランド課から県内における物流の現状と課題について説明がありました。

次に、いちごボタジエ株式会社の代表取締役社長を務める田口氏と、ヤマト運輸株式会社宮崎主管支店のフィールドセールスエグゼクティブを務める宮田氏から、令和6年度みやざきLFPプロジェクトの一つで、物流に関するプロジェクトである「みやざきフードグリーンロジ」の取組について発表がありました。

その後の意見交換では、みやざきフードビジネス相談ステーションの藤敷コーディネーターがファシリテーターとなって、「小口配送の効率化に向けて、どのような工夫が必要か」「事業者間でどのような連携が可能か」というテーマに沿って、参加者による活発な議論が交わされました。

最後の自由交流では、今後の方向性や実践的な解決策について各自の考えを深める場となりました。



自由交流会の様子

「バイヤー目線で考える商品開発」勉強会

日 時:9月30日
形 式:オンライン 参加者:33名

今回の勉強会では、大阪で「食のセレクトショップ きしな屋」を運営する岸菜氏を講師にお招きしました。同氏はバイヤーでもあり、昨年度、みやざきLFP 商品のテスト販売を同店舗で実施していただいたというご縁もありました。

演題は「旅するバイヤーが教える 売れる商品づくりのポイント～6次化商品・基礎編～」で、売れる商品づくりに関する視点や、バイヤーとしてのリアルな評価・アドバイスなどを詳しく教えていただきました。

講演後、「商品の差別化には、どのような要素が必要ですか?」や「展示会・商談会で実り多い成果を出すには、どのような工夫がありますか?」等の質問があるなど、活発な質疑応答が交わされました。

商品開発に課題を抱える事業者や、新たな販路開拓を検討している方々にとって、今後の取組に活かすヒントを得られる勉強会となりました。



質疑応答・意見交換会の様子

Information

みやざきフードビジネス相談ステーション

☎0985-89-4452 FAX:0985-89-4468

受付時間:平日8:30～17:15(12:00～13:00は除く)

🌐<https://food.mepo.or.jp/form-reservation/>

電話又はホームページ専用予約フォームからの事前の相談予約が必要です

(公財)宮崎県産業振興機構 フードビジネス推進課
〒880-0811 宮崎市錦町1-10 宮崎グリーンスフィア壱番館(KITEN ビル)3 階
相談対応時間:月曜日～金曜日(9:00～17:00) ※祝日及び12:00～13:00 は除く
※お越しの際は、最寄りの有料駐車場又は公共交通機関をご利用ください。

